

全国学生調査（試行実施）について

資料5

中央教育審議会大学分科会
教学マネジメント特別委員会
(第11回) R1.11.21

概要

- 国が全国共通項目で、学びの主体である**学生目線**から大学教育や学びに関する調査を実施。
- 大学の**学部生対象**に、大学での**学習状況や学習時間、知識や能力を身に付けるにあたって大学教育が役に立っているかなど**在学中の**学びの実態**について状況を把握。調査結果は**大学での教育改善**や**大学教育に対する社会の理解促進**、**国における政策立案の基礎資料**として活用。
- 令和元年度については、**適切な調査方法や設問項目などを整理・検証**することを目的とする**試行調査**として実施。

背景

- **学生がどのような能力を身に付けているかについて、社会に対する説明や情報公表が不十分**との指摘。
- 各大学が教育成果等の教育の質に関する情報を把握・公表していくこと、**国は全国的な学生調査等を通じて整理し、比較できるように一覧化して公表すべき**との提言。（「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」（平成30年11月 中教審答申））

目的

- 各大学にフィードバックされた学生の回答状況や公表された調査結果を踏まえ、**各大学が教育改善に活かす**。
- 調査結果を公表し、**大学教育に対する社会の理解を深める一助**とする。
- 調査結果を**今後の国における政策立案の際しての基礎資料として活用**。

令和元年度 全国学生調査(試行実施) 実施概要

【調査対象】

- 515大学の学部3年生(5~6年制課程は4年生) 約41万人[※]
※764大学に対して意向等を確認した結果、67.4%の大学から参加意向の回答

【調査方法】

- Web (スマホ等) によるアンケート調査

【調査時期】

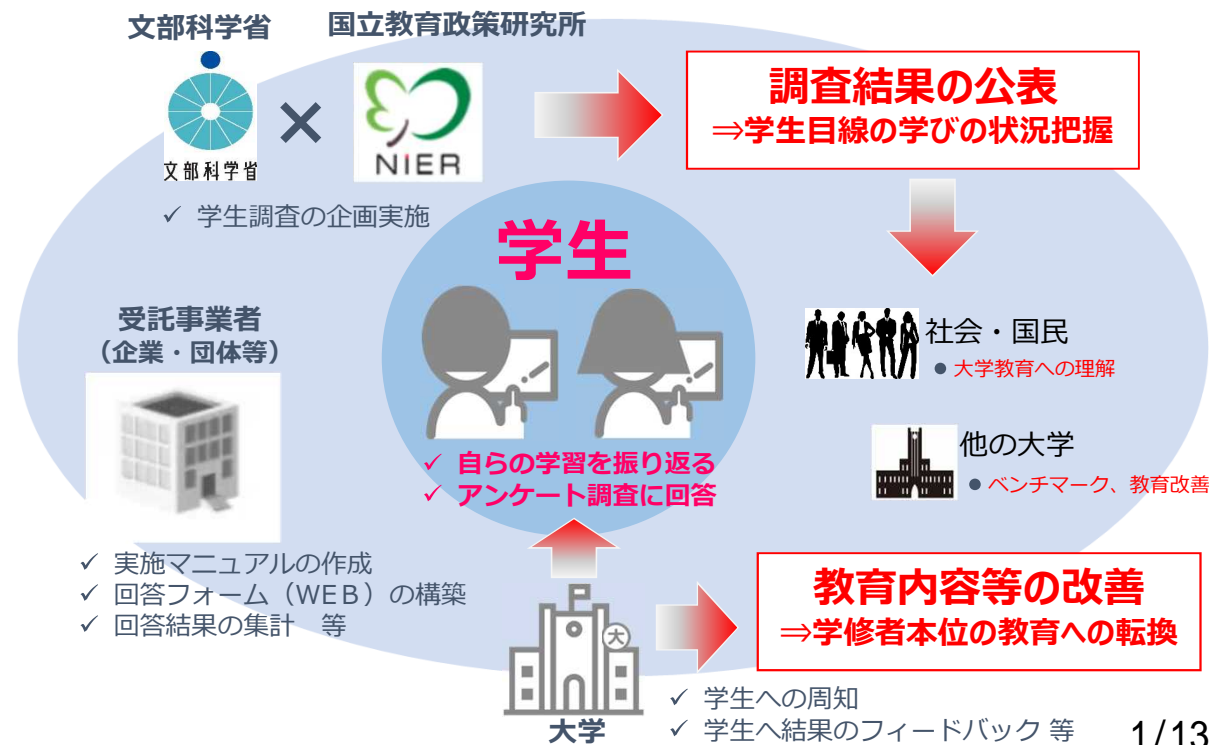
- 令和元年11月25日(月)~12月20日(金)

【調査項目】

- 大学での授業や経験 ・ 学習時間
- 知識や能力を身に付けるにあたって大学教育が役に立っているか 等

【調査結果】

- 全体の調査集計・分析結果や調査実施上の課題点等を公表[※]
※参加大学ごとの集計結果の公表は行わない
- 参加大学には自大学の調査結果をフィードバック



質問項目

※スマートフォン等のWEB回答フォームの見やすさの観点から、設問の趣旨が変わらない範囲で修正を行う場合がある。

学生向けチラシイメージ

回答の際は、この用紙を見ながら回答すると効率的です！

基本情報

大学名：あなたの在籍する大学を選択してください。
学部名：あなたの在籍する学部を選択してください。

大学での授業・学習等

問1 大学に入ってから受けた授業では、次の項目はどれくらいありましたか。各項目について当てはまるものを選択してください。

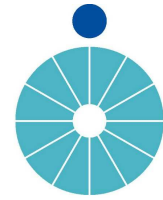
項目	よくあった	ある程度あった	あまりなかった	ほとんどなかった
授業内容の意義や必要性を十分に説明してくれた。	1	2	3	4
理解がしやすいように教え方が工夫されていた。	1	2	3	4
教員以外の者（アシスタントなど）が配置されており、補助的な指導があった。	1	2	3	4
小テストやレポートなどの課題が出された。*期末テストは除く	1	2	3	4
適切なコメントが付された課題などの提出物が返却された。	1	2	3	4
グループワークやディスカッションの機会があった。	1	2	3	4
教員から意見を求められたり、質疑応答の機会があった。	1	2	3	4
主に英語で行われる授業（語学科目は除く）があった。	1	2	3	4

問2 大学に入ってから次のような経験はありましたか、その経験は有用でしたか。各項目について当てはまるものを選択してください。

項目	非常に有用だった	有用だった	あまり有用ではなかった	有用ではなかった	経験していない
大学での勉強の方法（スタディ・スキル）を学ぶ科目	1	2	3	4	5
研究室やゼミでの少人数教育	1	2	3	4	5
（授業以外で）教員に質問したり、勉強の仕方を相談する機会	1	2	3	4	5
キャリアに関する科目、キャリアカウンセリング（就職や進学相談）	1	2	3	4	5
インターンシップ（5日以上に限る）	1	2	3	4	5
海外留学（3か月以上に限る）	1	2	3	4	5
（学内で）自分とは異なる国の学生との交流	1	2	3	4	5
図書館やアクティブラーニングスペースなど大学施設を活用した学習	1	2	3	4	5

問3 現在の授業期間中の平均的な1週間（7日間）の生活時間について、当てはまる時間数を選択してください。

項目	0時間	1-5時間	6-10時間	11-15時間	16-20時間	21-30時間	31時間以上
授業（実験・実習含む）への出席	1	2	3	4	5	6	7
予習・復習・課題など授業に関する学習	1	2	3	4	5	6	7
授業以外の学習	1	2	3	4	5	6	7
部活動/サークル活動	1	2	3	4	5	6	7
アルバイト/定職	1	2	3	4	5	6	7
就職に関わる活動	1	2	3	4	5	6	7
趣味/娯楽/交友	1	2	3	4	5	6	7
スマートフォンの使用 *学習のために使用している時間は除く	1	2	3	4	5	6	7



文部科学省



スマホでGo！（回答は10分）

問4 次の知識や能力を身に付けるために、あなたが受けた大学教育は役に立っていると思いますか。各項目について当てはまるものを選択してください。

項目	とても役に立っている	役に立っている	あまり役に立っていない	役に立っていない
専門分野に関する知識・理解	1	2	3	4
将来の仕事に関連する知識・技能	1	2	3	4
文献・資料・データを収集・分析する力	1	2	3	4
論理的に文章を書く力	1	2	3	4
人に分かりやすく話す力	1	2	3	4
外国語を使う力	1	2	3	4
統計数理の知識・技能	1	2	3	4
問題を見つけ、解決方法を考える力	1	2	3	4
多様な人々と協働する力	1	2	3	4
幅広い知識、ものの見方	1	2	3	4
異なる文化に関する知識・理解	1	2	3	4

問5 大学に入ってから受けた授業の形態について、全体が10割（足して10割）になるようお答えください。

大講義 （出席者数が100人以上）	中講義 （出席者数が50以上100人未満）	小講義 （出席者数が50人未満）	演習・ゼミ	実験・実習
割	割	割	割	割

以下は任意回答となります。

問6 大学での学びについて、ご意見を自由に記載してください。

（自由記述：100字以内）

※個人が特定できるような情報を記載するのはお控え下さい。

問7 本調査について、ご意見を自由に記載してください。

（自由記述：100字以内）

ご協力ありがとうございました。

【担当】

文部科学省高等教育局高等教育企画課高等教育政策室
国立教育政策研究所高等教育研究部

【サポートセンター（問合せ先）】

受付期間：令和元年11月25日(月)～12月20日(金)

T E L : 0120-●●●-●●●●

対応時間：9:00～12:00及び13:00～17:00

（土日・祝日を除く）

区分	大学名	対象学生数
国立	北海道教育大学	1,225人
国立	室蘭工業大学	668人
国立	小樽商科大学	538人
国立	帯広畜産大学	266人
国立	北見工業大学	422人
国立	旭川医科大学	182人
国立	岩手大学	1,108人
国立	東北大学	2,556人
国立	宮城教育大学	364人
国立	秋田大学	1,033人
国立	山形大学	1,746人
国立	福島大学	1,024人
国立	茨城大学	1,613人
国立	筑波大学	2,369人
国立	筑波技術大学	46人
国立	宇都宮大学	980人
国立	群馬大学	1,221人
国立	埼玉大学	1,625人
国立	千葉大学	2,498人
国立	東京医科歯科大学	291人
国立	東京外国語大学	900人
国立	東京工業大学	1,157人
国立	お茶の水女子大学	503人
国立	東京学芸大学	1,073人
国立	東京農工大学	931人
国立	電気通信大学	756人
国立	一橋大学	1,008人
国立	東京海洋大学	494人
国立	横浜国立大学	1,722人
国立	新潟大学	2,548人
国立	長岡技術科学大学	463人
国立	上越教育大学	170人
国立	富山大学	1,853人
国立	金沢大学	1,865人
国立	福井大学	892人
国立	山梨大学	849人

区分	大学名	対象学生数
国立	信州大学	2,244人
国立	岐阜大学	1,336人
国立	静岡大学	2,082人
国立	浜松医科大学	193人
国立	名古屋大学	2,277人
国立	名古屋工業大学	986人
国立	愛知教育大学	918人
国立	豊橋技術科学大学	471人
国立	三重大学	1,425人
国立	滋賀大学	882人
国立	滋賀医科大学	184人
国立	京都教育大学	325人
国立	京都工芸繊維大学	649人
国立	大阪教育大学	953人
国立	兵庫教育大学	168人
国立	奈良教育大学	270人
国立	奈良女子大学	539人
国立	和歌山大学	967人
国立	鳥取大学	1,165人
国立	島根大学	1,243人
国立	広島大学	2,487人
国立	山口大学	2,217人
国立	徳島大学	1,484人
国立	鳴門教育大学	116人
国立	香川大学	1,311人
国立	愛媛大学	1,942人
国立	九州工業大学	1,111人
国立	福岡教育大学	614人
国立	九州大学	2,705人
国立	佐賀大学	1,357人
国立	大分大学	1,121人
国立	宮崎大学	1,070人
国立	鹿屋体育大学	202人
国立	琉球大学	1,669人
公立	札幌医科大学	204人
公立	公立ほこだて未来大学	269人

区分	大学名	対象学生数
公立	青森県立保健大学	222人
公立	岩手県立大学	496人
公立	宮城大学	448人
公立	国際教養大学	190人
公立	秋田公立美術大学	101人
公立	山形県立保健医療大学	103人
公立	山形県立米沢栄養大学	45人
公立	福島県立医科大学	220人
公立	会津大学	251人
公立	茨城県立医療大学	174人
公立	高崎経済大学	1,037人
公立	前橋工科大学	294人
公立	群馬県立女子大学	252人
公立	群馬県立県民健康科学大学	115人
公立	埼玉県立大学	429人
公立	千葉県立保健医療大学	180人
公立	横浜市立大学	914人
公立	神奈川県立保健福祉大学	238人
公立	新潟県立大学	264人
公立	富山県立大学	350人
公立	石川県立大学	144人
公立	石川県立看護大学	82人
公立	敦賀市立看護大学	55人
公立	都留文科大学	865人
公立	山梨県立大学	282人
公立	公立諏訪東京理科大学	337人
公立	長野県看護大学	85人
公立	長野大学	360人
公立	岐阜県立看護大学	83人
公立	静岡県立大学	717人
公立	静岡文化芸術大学	346人
公立	愛知県立大学	744人
公立	名古屋市立大学	846人
公立	愛知県立芸術大学	203人
公立	滋賀県立大学	643人
公立	京都市立芸術大学	197人

区分	大学名	対象学生数
公立	京都府立大学	450人
公立	福知山公立大学	151人
公立	大阪府立大学	1,535人
公立	神戸市外国語大学	559人
公立	兵庫県立大学	1,292人
公立	奈良県立医科大学	196人
公立	和歌山県立医科大学	189人
公立	公立鳥取環境大学	314人
公立	島根県立大学	315人
公立	新見公立大学	63人
公立	県立広島大学	619人
公立	広島市立大学	441人
公立	下関市立大学	498人
公立	山陽小野田市立山口東京理科大学	231人
公立	香川県立保健医療大学	93人
公立	愛媛県立医療技術大学	100人
公立	高知工科大学	558人
公立	北九州市立大学	1,476人
公立	九州歯科大学	120人
公立	福岡女子大学	270人
公立	福岡県立大学	258人
公立	長崎県立大学	727人
公立	熊本県立大学	504人
公立	大分県立看護科学大学	83人
公立	宮崎公立大学	203人
公立	名桜大学	497人
公立	沖縄県立芸術大学	126人
公立	沖縄県立看護大学	85人
私立	札幌大学	621人
私立	札幌学院大学	561人
私立	函館大学	79人
私立	藤女子大学	522人
私立	北星学園大学	916人
私立	北海道科学大学	919人
私立	酪農学園大学	802人
私立	北海道情報大学	324人

区分	大学名	対象学生数
私立	札幌国際大学	315人
私立	日本赤十字北海道看護大学	117人
私立	北海道文教大学	488人
私立	天使大学	182人
私立	札幌大谷大学	160人
私立	札幌保健医療大学	128人
私立	北海道千歳リハビリテーション大学	113人
私立	青森大学	312人
私立	弘前学院大学	172人
私立	八戸工業大学	289人
私立	八戸学院大学	217人
私立	弘前医療福祉大学	105人
私立	岩手医科大学	373人
私立	盛岡大学	426人
私立	仙台大学	628人
私立	東北学院大学	2,626人
私立	東北工業大学	853人
私立	東北福祉大学	1,488人
私立	東北医科薬科大学	420人
私立	東北生活文化大学	62人
私立	宮城学院女子大学	791人
私立	石巻専修大学	278人
私立	仙台白百合女子大学	191人
私立	東北文化学園大学	455人
私立	尚絅学院大学	543人
私立	日本赤十字秋田看護大学	101人
私立	東北公益文科大学	210人
私立	郡山女子大学	80人
私立	奥羽大学	162人
私立	医療創生大学	217人
私立	東日本国際大学	180人
私立	福島学院大学	83人
私立	流通経済大学	1,318人
私立	つくば国際大学	298人
私立	筑波学院大学	148人
私立	足利大学	322人

区分	大学名	対象学生数
私立	白鷗大学	1,296人
私立	国際医療福祉大学	1,726人
私立	文星芸術大学	50人
私立	自治医科大学	235人
私立	獨協医科大学	224人
私立	群馬パース大学	372人
私立	群馬医療福祉大学	223人
私立	高崎健康福祉大学	536人
私立	高崎商科大学	154人
私立	関東学園大学	133人
私立	共愛学園前橋国際大学	267人
私立	日本薬科大学	222人
私立	浦和大学	127人
私立	ものづくり大学	256人
私立	共栄大学	345人
私立	人間総合科学大学	231人
私立	西武文理大学	277人
私立	十文字学園女子大学	802人
私立	平成国際大学	256人
私立	城西大学	1,697人
私立	東邦音楽大学	62人
私立	獨協大学	2,364人
私立	日本工業大学	971人
私立	文教大学	2,088人
私立	明海大学	753人
私立	埼玉医科大学	366人
私立	埼玉工業大学	475人
私立	駿河台大学	907人
私立	日本保健医療大学	135人
私立	千葉科学大学	468人
私立	開智国際大学	125人
私立	清和大学	162人
私立	城西国際大学	1,005人
私立	淑徳大学	1,096人
私立	敬愛大学	407人
私立	千葉工業大学	2,279人

区分	大学名	対象学生数
私立	麗澤大学	719人
私立	和洋女子大学	615人
私立	神田外語大学	979人
私立	川村学園女子大学	274人
私立	東京基督教大学	39人
私立	聖徳大学	719人
私立	植草学園大学	167人
私立	亀田医療大学	67人
私立	跡見学園女子大学	1,042人
私立	文京学院大学	1,136人
私立	目白大学	1,334人
私立	帝京平成大学	2,152人
私立	上野学園大学	58人
私立	大妻女子大学	1,667人
私立	共立女子大学	1,263人
私立	工学院大学	1,356人
私立	國學院大學	2,492人
私立	国士舘大学	3,049人
私立	駒澤大学	3,703人
私立	実践女子大学	1,087人
私立	芝浦工業大学	2,101人
私立	順天堂大学	1,126人
私立	上智大学	2,931人
私立	昭和大学	550人
私立	昭和薬科大学	230人
私立	聖路加国際大学	129人
私立	専修大学	4,365人
私立	大正大学	1,229人
私立	大東文化大学	2,586人
私立	高千穂大学	551人
私立	拓殖大学	2,271人
私立	中央大学	6,019人
私立	東海大学	6,675人
私立	東京医科大学	211人
私立	東京家政学院大学	420人
私立	東京歯科大学	133人

区分	大学名	対象学生数
私立	東京慈恵会医科大学	169人
私立	東京農業大学	3,064人
私立	東京理科大学	3,751人
私立	東邦大学	1,066人
私立	東京音楽大学	329人
私立	二松學舎大学	679人
私立	日本医科大学	113人
私立	日本女子体育大学	528人
私立	ルーテル学院大学	84人
私立	東京都市大学	1,781人
私立	明治学院大学	3,150人
私立	明治薬科大学	369人
私立	立教大学	4,635人
私立	立正大学	2,439人
私立	早稲田大学	9,319人
私立	駒沢女子大学	518人
私立	亜細亜大学	1,666人
私立	桜美林大学	2,105人
私立	国立音楽大学	337人
私立	白百合女子大学	547人
私立	玉川大学	1,749人
私立	帝京大学	5,363人
私立	東京経済大学	1,675人
私立	東京女子体育大学	396人
私立	東京神学大学	21人
私立	武蔵野美術大学	1,084人
私立	明星大学	2,169人
私立	和光大学	651人
私立	杏林大学	1,163人
私立	創価大学	1,718人
私立	東京工科大学	1,777人
私立	日本赤十字看護大学	151人
私立	恵泉女学園大学	138人
私立	多摩大学	592人
私立	東京純心大学	95人
私立	嘉悦大学	225人

区分	大学名	対象学生数
私立	デジタルハリウッド大学	355人
私立	東京聖栄大学	155人
私立	東京未来大学	320人
私立	産業能率大学	963人
私立	ヤマザキ動物看護大学	164人
私立	東京医療学院大学	171人
私立	帝京科学大学	1,170人
私立	神奈川大学	4,236人
私立	関東学院大学	2,603人
私立	鶴見大学	472人
私立	横浜薬科大学	370人
私立	麻布大学	575人
私立	神奈川歯科大学	133人
私立	湘南工科大学	472人
私立	洗足学園音楽大学	499人
私立	聖マリアンナ医科大学	129人
私立	神奈川工科大学	1,100人
私立	桐蔭横浜大学	567人
私立	横浜美術大学	160人
私立	日本映画大学	75人
私立	横浜創英大学	136人
私立	長岡大学	120人
私立	新潟医療福祉大学	1,017人
私立	新潟青陵大学	241人
私立	敬和学園大学	152人
私立	新潟薬科大学	329人
私立	新潟リハビリテーション大学	89人
私立	高岡法科大学	44人
私立	金沢医科大学	185人
私立	福井工業大学	548人
私立	仁愛大学	289人
私立	福井医療大学	145人
私立	山梨学院大学	873人
私立	身延山大学	21人
私立	山梨英和大学	107人
私立	健康科学大学	224人

区分	大学名	対象学生数
私立	松本大学	388人
私立	清泉女学院大学	53人
私立	長野保健医療大学	78人
私立	岐阜協立大学	322人
私立	岐阜女子大学	247人
私立	朝日大学	641人
私立	岐阜聖徳学園大学	768人
私立	静岡福祉大学	182人
私立	常葉大学	1,808人
私立	静岡理工科大学	371人
私立	聖隷クリストファー大学	337人
私立	静岡産業大学	386人
私立	愛知工科大学	160人
私立	人間環境大学	308人
私立	愛知みずほ大学	136人
私立	愛知学院大学	2,591人
私立	金城学院大学	1,228人
私立	大同大学	836人
私立	中京大学	2,889人
私立	同朋大学	253人
私立	名古屋学院大学	1,479人
私立	名古屋商科大学	734人
私立	名古屋女子大学	504人
私立	南山大学	2,349人
私立	日本福祉大学	1,376人
私立	名古屋音楽大学	128人
私立	名古屋外国語大学	1,153人
私立	名古屋造形大学	186人
私立	愛知産業大学	269人
私立	東海学園大学	1,108人
私立	豊橋創造大学	189人
私立	星城大学	220人
私立	桜花学園大学	227人
私立	愛知大学	2,213人
私立	中部大学	2,750人
私立	藤田医科大学	616人

区分	大学名	対象学生数
私立	名古屋芸術大学	420人
私立	愛知医科大学	217人
私立	名古屋経済大学	542人
私立	名古屋学芸大学	680人
私立	日本赤十字豊田看護大学	135人
私立	岡崎女子大学	87人
私立	一宮研伸大学	89人
私立	四日市大学	195人
私立	皇學館大学	719人
私立	鈴鹿医療科学大学	574人
私立	四日市看護医療大学	111人
私立	成安造形大学	269人
私立	聖泉大学	159人
私立	びわこ成蹊スポーツ大学	350人
私立	びわこ学院大学	112人
私立	大谷大学	826人
私立	京都外国語大学	1,040人
私立	京都薬科大学	361人
私立	京都光華女子大学	459人
私立	京都橘大学	1,081人
私立	京都ノートルダム女子大学	238人
私立	花園大学	350人
私立	龍谷大学	4,718人
私立	京都精華大学	658人
私立	京都文教大学	487人
私立	嵯峨美術大学	174人
私立	京都華頂大学	110人
私立	京都美術工芸大学	115人
私立	京都看護大学	118人
私立	大阪経済大学	1,920人
私立	大阪工業大学	1,770人
私立	大阪歯科大学	182人
私立	相愛大学	299人
私立	桃山学院大学	1,522人
私立	摂南大学	1,890人
私立	桃山学院教育大学	120人

区分	大学名	対象学生数
私立	大阪医科大学	200人
私立	大阪音楽大学	210人
私立	大阪学院大学	1,321人
私立	大阪産業大学	1,985人
私立	大阪樟蔭女子大学	622人
私立	大阪薬科大学	308人
私立	大阪大谷大学	691人
私立	関西外国語大学	2,961人
私立	近畿大学	8,547人
私立	阪南大学	1,216人
私立	大阪経済法科大学	789人
私立	関西福祉科学大学	624人
私立	常磐会学園大学	109人
私立	大阪観光大学	228人
私立	羽衣国際大学	260人
私立	大阪成蹊大学	495人
私立	関西医療大学	301人
私立	千里金蘭大学	223人
私立	大阪女学院大学	148人
私立	藍野大学	274人
私立	大阪青山大学	236人
私立	四條畷学園大学	129人
私立	大阪河崎リハビリテーション大学	119人
私立	大阪総合保育大学	130人
私立	大阪行岡医療大学	78人
私立	甲南大学	2,182人
私立	神戸海星女子学院大学	86人
私立	神戸学院大学	2,621人
私立	神戸国際大学	481人
私立	兵庫大学	278人
私立	神戸常盤大学	258人
私立	宝塚医療大学	96人
私立	芦屋大学	229人
私立	関西学院大学	6,066人
私立	甲子園大学	115人
私立	神戸女学院大学	668人

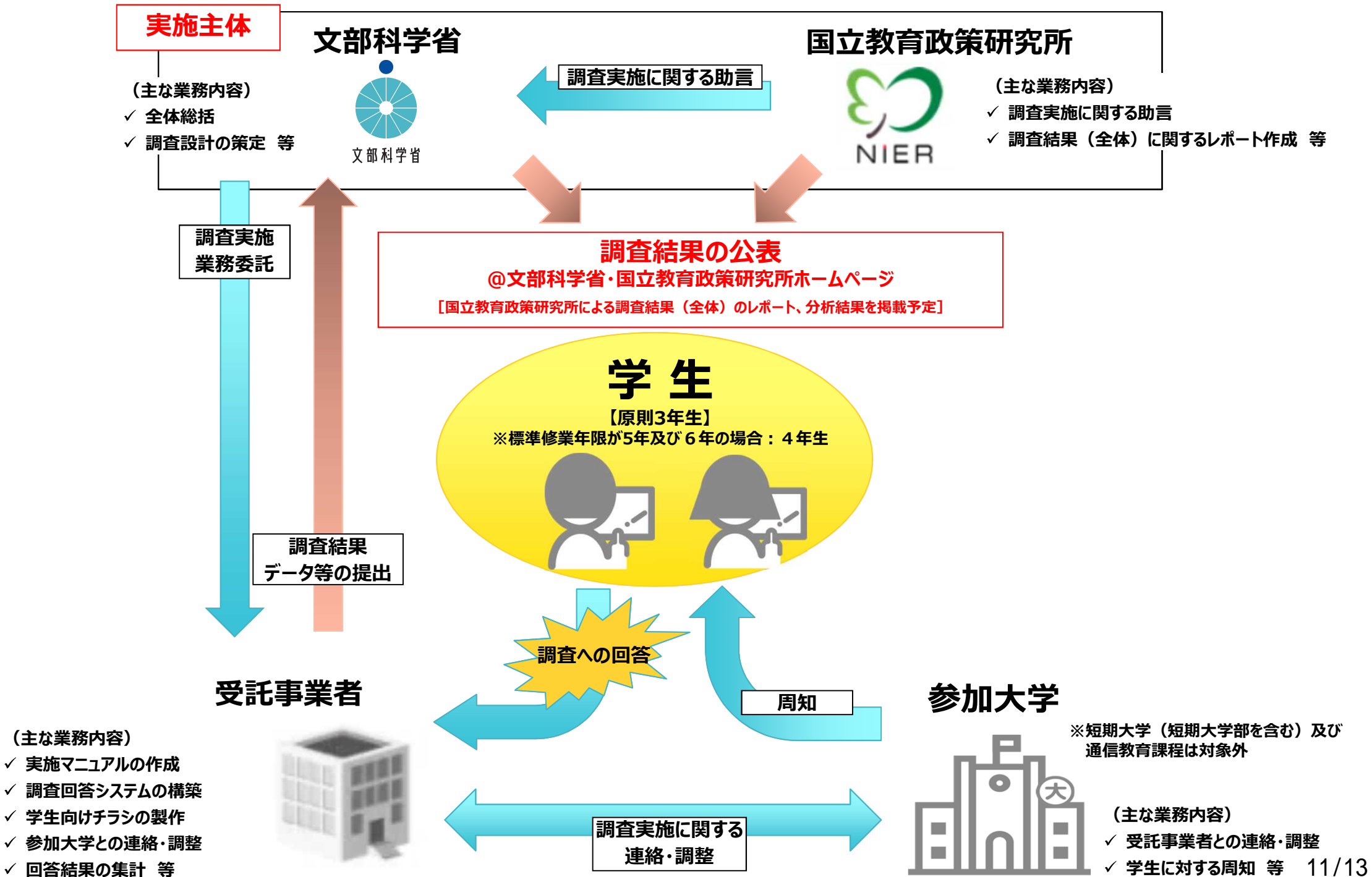
区分	大学名	対象学生数
私立	武庫川女子大学	1,979人
私立	宝塚大学	159人
私立	流通科学大学	882人
私立	神戸芸術工科大学	391人
私立	関西国際大学	493人
私立	神戸山手大学	139人
私立	関西看護医療大学	105人
私立	帝塚山大学	830人
私立	天理大学	745人
私立	奈良学園大学	206人
私立	天理医療大学	107人
私立	吉備国際大学	368人
私立	岡山商科大学	408人
私立	岡山理科大学	1,527人
私立	ノートルダム清心女子大学	581人
私立	就実大学	606人
私立	倉敷芸術科学大学	366人
私立	岡山学院大学	16人
私立	広島経済大学	754人
私立	広島工業大学	1,069人
私立	広島修道大学	1,534人
私立	広島女学院大学	294人
私立	広島文教大学	243人
私立	安田女子大学	1,233人
私立	福山大学	898人
私立	福山平成大学	300人
私立	広島文化学園大学	199人
私立	広島国際大学	856人
私立	梅光学院大学	299人
私立	徳山大学	260人
私立	東亜大学	187人
私立	至誠館大学	214人
私立	宇部フロンティア大学	97人
私立	山口学芸大学	77人
私立	徳島文理大学	914人
私立	四国学院大学	317人

区分	大学名	対象学生数
私立	高松大学	157人
私立	松山大学	1,373人
私立	聖カトリック大学	216人
私立	松山東雲女子大学	102人
私立	九州共立大学	572人
私立	九州女子大学	287人
私立	九州国際大学	530人
私立	福岡歯科大学	107人
私立	九州産業大学	2,550人
私立	久留米大学	1,638人
私立	西南学院大学	1,962人
私立	第一薬科大学	105人
私立	中村学園大学	870人
私立	西日本工業大学	401人
私立	福岡工業大学	1,083人
私立	日本経済大学	1,151人
私立	産業医科大学	212人
私立	筑紫女学園大学	639人
私立	福岡女学院大学	610人
私立	西南女学院大学	365人
私立	九州栄養福祉大学	227人
私立	日本赤十字九州国際看護大学	122人
私立	聖マリア学院大学	105人
私立	福岡女学院看護大学	110人
私立	保健医療経営大学	28人
私立	純真学園大学	280人
私立	西九州大学	415人
私立	長崎総合科学大学	191人
私立	活水女子大学	277人
私立	長崎純心大学	233人
私立	長崎国際大学	520人
私立	長崎外国語大学	209人
私立	長崎ウエスレヤン大学	82人
私立	崇城大学	798人
私立	熊本学園大学	1,149人
私立	尚絅大学	120人

「全国学生調査（試行実施）」参加大学一覧

区分	大学名	対象学生数
私立	九州ルーテル学院大学	184人
私立	九州看護福祉大学	312人
私立	平成音楽大学	53人
私立	熊本保健科学大学	344人
私立	日本文理大学	618人
私立	南九州大学	274人
私立	九州保健福祉大学	311人
私立	鹿児島国際大学	621人
私立	志學館大学	320人
私立	鹿児島純心女子大学	141人
私立	沖縄国際大学	1,375人

全国学生調査（試行実施）の実施体制



令和元年度「全国学生調査（試行実施）」実施概要

令和元年10月
文部科学省
高等教育局

1. 背景

「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）」（平成30年11月26日中央教育審議会）においては、学修者本位の教育へ転換を図るとともに、各大学が教育成果や教学に係る取組状況等の大学教育の質に関する情報を把握・公表していくことの重要性を指摘する一方、社会が理解しやすいよう、国は、全国的な学生調査や大学調査を通じて整理し、比較できるように一覧化して公表すべきと提言された。

海外の状況に目を向けてみると、National Student Survey (NSS : イギリス政府機関) や National Survey of Student Engagement (NSSE : アメリカ大学研究機関)、Cooperative Institutional Research Program (CIRP : アメリカ大学研究機関) に代表されるような大規模な学生調査が実施されており、学生の学修等の状況を把握するとともに、得られたデータをエビデンスデータとしてアクレディテーションに利用することや、教育内容の改善などに活用することが一般的に行われている。この点、我が国においては、近年の IR (Institutional Research) 活動の拡大により、個々の大学による取組は行われているものの、未だ全国的な広がりはなく、国においては、国立教育政策研究所が学習状況に関する調査を実施しているが、全大学を対象とするものでない。このような中、大学教育に関して、学修の主体である学生目線からの全国的データは整備・活用されていない。

これまでも各大学等において、独自の学生調査が実施されているところであるが、調査目的、実施方法等は多種多様であり、社会が理解しやすいよう調査結果を示すことや、各大学が調査結果から適切なベンチマーキングを行い、教育内容等の改善に効果的につなげることが難しいのが現状である。

これらを踏まえ、学修者本位の教育への転換を目指す取組の一環として、学生の学びの実態を把握することにより、①各大学の教育改善に活かすこと、②我が国の大学に対する社会の理解を深める一助とすること、③今後の国における政策立案に際しての基礎資料として活用するために「全国学生調査」を実施することが必要である。

2. 目的

「全国学生調査」の本格実施に向けて、令和元年度の試行調査では、適切な調査方法や設問項目などを整理・検証することを目的とする。

3. 調査対象

「全国学生調査（試行実施）」に協力する大学（以下「参加大学」（別紙1）という）に在籍する全ての3年生（標準修業年限が5年及び6年の場合は4年生）

※短期大学（短期大学部を含む）及び通信教育課程に在籍する学生は対象外とする。

4. 調査方法

インターネット（WEB）調査

5. 調査時期

令和元年11月25日（月）～12月20日（金）

6. 実施体制

別紙2のとおり

7. 調査項目

別紙3のとおり

8. 調査結果の取扱い

(1) 文部科学省

全体の調査集計・分析結果や調査実施上の課題点等を文部科学省及び国立教育政策研究所のホームページで公表する。

参加大学に対して、当該大学に在籍する学生の回答結果を一覧化したもの及びその集計結果を公表前に提供する。（調査項目 問7は除く。）このほか、集計結果をベンチマーキングに活用するための分析資料の提供を検討する。

※自由記述（調査項目 問6及び問7）を除く、全ての調査項目に回答したものを「有効」として、集計・分析する。なお、調査結果の詳細な分析を行うに当たっては、学部単位において「有効回答者数が30以上かつ有効回答率が10%以上」又は「有効回答率が50%以上」の回答を集計対象とする。

※今般の試行実施においては、全体の集計結果として、有効回答者数・有効回答率のほか、調査項目ごとの回答割合・平均値を公表するが（調査項目 問6及び問7は除く。）、学生の回答結果を一覧化したもの及び参加大学・学部ごとの集計結果の公表は行わない。

※全体の集計結果に加えて、①設置者別、規模別、分野別の集計、②学部を1単位（学生の回答結果を学部単位で平均化）として、調査項目ごとに最頻値や中央値、平均値などの分布が分かる集計、③調査項目間のクロス集計などの分析を検討する。

(2) 参加大学

対象学生を含め自大学内において、調査結果の共有を図るとともに、自大学の教育改善に活かすよう、努めるものとする。

本試行調査の目的に鑑み、(1)により文部科学省から提供を受けた自大学に在籍する学生の回答結果を一覧化したもの及びその集計結果については、原則当該大学内の活用にとどめ、公表は行わない。

※ただし、参加大学間の合意により、当該大学間の調査結果について情報共有を図り、成果と課題を把握・検証し、教育の改善に取り組むことを妨げるものではない。